

<泉谷昇(いずみたにのぼる)経歴>

1971年東京都出身。高校卒業後渡米。映画製作などを学び帰国。

2000年11月～2001年4月/コンサルティング会社勤務。事業戦略、プロジェクトマネジメント担当

2002年7月～2008年3月/愛媛県観光物産課勤務。えひめフィルム・コミッション担当

2004年10月～2006年3月/文化庁ロケーションデータベース検討委員会主査

2008年4月～2011年3月/松山市観光・国際交流課勤務。観光企画、フィルム・コミッション担当

2011年1月～誰でも先生、誰でも生徒、どこでもキャンパス「いよココロザシ大学」設立、理事長

2012年4月～総務省地域力創造アドバイザー就任

2013年7月～2016年6月/NPO法人えひめリソースセンター設立、理事長

2015年～2018年3月/愛媛大学非常勤講師(愛媛大学リーダースクール)

2016年～2020年3月/西予市まちづくりアドバイザー

2017年～2018年3月/花園町まちづくり協議会理事長

2018年7月～/佐田岬ワンダービューコンペティション審査員

2019年7月～2020年3月/愛媛国際映画祭プロデューサー

2019年8月～2022年3月/いしづち編集学校校長(ソラヤマいしづち)

2019年11月～/NPO法人ジャパン・フィルムコミッション理事長

2022年2月～2023年3月/国重要文化財 萬翠荘顧問

2022年4月～/松山東雲女子大学非常勤講師(ポランティア論)

2022年6月～/官民共創デジタルプラットホーム「エールラボえひめ」ディレクター就任

2024年4月～/公益財団法人「えひめ西条つながり基金」評議員就任

「世界の中心で、愛をさけぶ」「HERO」「がんばっていきまっしょい(TV版)」「書道ガールズ」「坂の上の雲」「真夏の方程式」「バスカヴィル家の犬」「グレースの履歴」「離婚しようよ」など600本以上の映画映像作品の撮影支援に携わる。自治体、企業などへの研修、講義多数



<主な事業実績>

(1)フィルム・コミッション(2011～)→愛媛で映画や映像作品を撮影したい制作会社へ愛媛の魅力を提案し、撮影を誘致・支援

(2)ワンダーエヒメプロジェクト(2012～2014)→愛媛の生物多様性を人の知識、技術、経験まで広げ、魅力を実感する体験授業運営

(3)早風推し隊(2012～2014)→北条地区の魅力を人の知識、技術、経験まで広げ、北条の魅力を体験授業運営

(4)瀬戸内しまのわ2014(2014)→離島の資源発掘に人の知識、技術、経験などを活用し、離島の魅力を体験授業運営

(5)南予通信大学(2015～2016)→養殖、真珠、伊予生糸、みかん、カワウソのオンライン学習をdocomo gaccoと開発・運営

(6)愛顔(えがお)の食卓(2015～2019)→6次産業の推進に県内生産者から600以上の6次化品などを販売したセレクトショップ運営

(7)屋上交流農園(2019～2020)→「都市型農業」の実験に街中の遊休屋上を活用した農園を運営しビジコン入賞(伊予銀行)

(8)第一回愛媛国際映画祭プロデュース(2019～2020)→フィルム・コミッションのノウハウを駆使し、映画祭コンセプト、プログラムを構築

(9)愛南町河内晩柑高付加価値商品プロデュース(2020～)→愛南町の特産品の一つ「河内晩柑」加工品のリ・ブランディング

(10)いよココロザシ大学付属学園/愛媛県子どもの愛顔応援ファンド活用・松山市補助事業(2021～)→子ども達の想像と創造の居場所

(10)愛媛県官民共創プラットホーム「エールラボえひめ」にて地域の課題改善/解決事業の伴走、助言

NPO法人いよココロザシ大学 (愛媛県内各地での魅力発掘・体験)のべ30,000人以上の参加者は、愛媛を【知りたい・学びたい】が目的



温州みかん(八幡浜市)



玉ねぎ(松山市)



伊予生糸(野村町)



真珠(宇和島市)



南高梅(松野町)



真鯛(愛南町)



新茶(西条市)



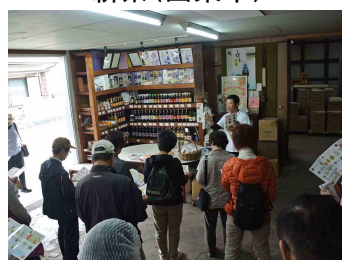
しらす(伊方町)



じゃこ天(八幡浜市)



柿(丹原町)



醤油・味噌(松山市)



七折梅(砥部町)

NPO法人いよココロザシ大学（愛媛県内各地での魅力発掘・体験）
 子ども達の感性（想像力・創造力・表現力など）を育む授業も実績多数



ミニ四駆製作



腹話術による怪談読み聞かせ



レゴで想像建築



北条伝統野菜



にぼしおかわり



ようこそ先輩



プラモデル製作



魚のさばき方



夏休み課題図書克服



かまぼこ板重ねギネス挑戦



チリメンモンスター



十七夜ちょうちん製作

事業名称:いよココロザシ大学付属学園

コンセプト:想像×創造

実施期間:2024年7月23日～8月31日まで(計34日間) * 祝日と日曜日は休み

実施時間:8:00～18:00まで(10時間/日)

実施場所:松山市ハーモニープラザ3階

利用者:松山市内の小学校に通う児童40名/日

主催者:松山市子育て支援課

運営者:NPO法人いよココロザシ大学

協力者:松山市社会福祉事業団、松山市シルバー人材センター

<実施プログラム>

間伐材折り畳みテーブル製作、介助犬/聴導犬、愛媛県美術館鑑賞、えひめジェンガドミノ製作、縁日、宝石/鉱石石鹸づくり、プラバンアクセサリーづくり、ダンボール靴づくり、ぬり絵、創作絵画製作、夏休みの宿題対応、カプラ、ポッチャ、ゾートロープ(クルクルアニメーション)、チリメンモンスターを探せ!、ホントの紙ねんど(協賛:相馬)、小麦粉ねんど、“現在”美術展。*レゴ、クーゲルバーン、人生ゲーム、野球盤などは常設。

<保護者アンケート>

- ・期待以上:69.7%(期待通り:30.3%、期待を下回った/期待を裏切られた:0%)
- ・次回も参加させたい:93.9%
- ・子どもからの話題が毎日あった:78.8%(時々あった:21.2%)

研修目的:子どもたちの感性に寄り添い育む

研修意図:正解・不正解のない環境の中で、忖度のない子どもたちとふれあい、
自分の思考力・判断力を磨く。子ども達、自分も楽しめる企画を立案する。

研修日程:2024年7月23日～8月31日までの間*祝日と日曜日は休み

研修期間:のべ63時間以上(目安)=7時間/日×9日

研修時間:10:00～17:00まで(7時間/日)

実施場所:松山市ハーモニープラザ3階

研修対象:松山市内の小学校に通う児童40名/日

<研修内容>

(1)子ども達と積極的にふれあいながら、子ども達を導く。

└「友達以上、保護者未満」で時に優しく、時に厳しく、あるべき姿を行動で示す。

└ 特定の子どものみだけでなく、全体へ目配り、気配り、手配りすること

(2)子ども達を対象に交流を目的にした企画の立案と実行。

└ 60分～90分で実行可能な企画の立案(例:祭など)

└ 準備などに子ども達を上手に誘うこと

<研修から得られる成果>

(1)子ども達との交流・ふれあいを通して、自分のあり方を内省できる。

(2)正解・不正解のない子ども達の振る舞いから、自分の判断力を磨ける。

(3)基礎・基本的な企画立案力、実行の際に気を付けるポイントが学べる。

【問合せ先】1455634@gmail.com

5



6



7



8